

東海大学
海洋調査
研修船

望星丸



東海大学の海洋教育・研究をご紹介します

海洋実習に伴う一般公開

5.31日

●停泊地

長崎港 出島岸壁

(長崎県長崎市)

●公開時間

10:00～15:00

(14:30乗船受付終了)

参加無料 / 予約不要(一部除く) / 雨天決行

一般公開内容

- 船内及び海洋観測機器見学
- 深海の世界を体験しよう
- ロープワーク体験
- パネル展示
- 進学相談会ほか

乗船記念として先着100組に「望星丸」のジグソーパズルをプレゼント!!



- 小学生以下のお子様には、乗船記念証を進呈(枚数限定)

“インテリジェントシップ”を体験! /

東海大学海洋調査研修船「望星丸」は、学園の海洋実験・実習や海外研修航海及び親善航海など国際交流、さらには各種団体の委託研究、青少年のための洋上教室など幅広い活動を展開しています。この度、東海大学の教育理念と海について広く知っていただくために、望星丸の一般公開を実施することになりました。ぜひこの機会にご家族そろってご来船ください。



アクセスマップ

【主なアクセス】
長崎電気軌道
(路面電車)
「出島」または
「市民病院前」駅
より徒歩

お問い合わせ

学校法人東海大学 経営企画室広報課

〒151-8677 東京都渋谷区富ヶ谷2-28-4 TEL : 03-3467-2211 www.u-tokai.ac.jp



一般公開内容

「望星丸」では、船内及び海洋観測機器見学やパネル展示のほか、以下のような体験ができます！

【小・中学生対象】

観測体験

「海の色はどんな色？」

全4回 10:30 11:30 13:30 14:30

海の透明度をはかって、水の「きれいさ」について考えてみましょう。ふつうは白い円盤を使いますが、赤色や青色の円盤を使ったらどんな違いがあるでしょう？

深海の世界を体験しよう

深海の世界では、膨大な水圧が全てのものに作用するため、深海探査ではこの水圧を克服しなければなりません。今回は小型の加圧装置を使って、水深約1,000mの水圧を再現し、カップ麺の容器が深海でどのように変化するのか実際に見てみます。



海洋調査研修船「望星丸」

全長:87.98m 全幅:12.80m 国際総トン数:2,174トン 最大速力:19.1ノット
資格:第一種船(国際航海旅客船) 乗船定員:190名(乗組員含む) 船級:JG及びNK(ID級耐氷構造)

【高校生と高校教員対象企画】

船と海の技術について学ぼう

東海大学海洋学部航海工学科には、海洋開発や造船技術を学ぶ「海洋機械工学専攻」と航海士を目指す「航海学専攻」の2専攻があります。今回は、海洋機械工学専攻の分野についての授業を開講し、さらに「水中ロボット」の操縦体験を行います。プログラム修了後、希望者には航海士の卵(本学学生)が「望星丸」をご案内いたします。

プログラム

10:30 海洋学部と航海工学科の説明

10:40 講義「タイタニック号の謎」
講師:航海工学科海洋機械工学専攻 遠山 泰美 教授

11:20 体験授業「水中ロボットを動かしてみよう」
講師:航海工学科海洋機械工学専攻 渡邊 啓介 准教授

12:00 海洋実習昼食体験...

限定30名
※予約または事前受付が必要です

12:30 進路相談(希望者)
航海工学科学生による望星丸見学(希望者)

【高校生と高校教員対象企画】船と海の技術について学ぼう 参加申込書

高校で参加者をお取りまとめいただく場合は、引率の先生の情報(ご芳名・ご住所・ご連絡先のみ)と、通信欄に参加者数をご記入ください。

フリガナ ご芳名	男 ・ 女	学校名・学年 高等学校 年
ご住所	都 道 府 県	
ご連絡先 お電話 E-mail	— — @	生年月日 平成 年 月 日生
通信欄		

※本申込書に記載された個人情報は、傷害保険加入等に使用し、ご本人様の承諾なしに第三者へ提供することはいたしません。

FAX:054-334-0937 (東海大学 清水事務課 ●お申込に関するお問い合わせ) TEL:054-334-0412 (直通)

申込締切:5.28